

2026年 新年賀会を開催



▲新年の抱負を述べる濱谷会頭



▲国歌斉唱



▲濱谷会頭と年男議員による鏡開き



▲式典を彩るピアノ演奏



▲参列者で賑わう会場



新たな道を拓く午年を祝う

本所では、去る1月7日、令和8年新年賀会を開催し、421名が参列した。

式典では来賓に衆議院議員 岩谷良平氏、近畿経済産業局長 信谷和重氏、東大阪市長 野田義和氏、東大阪市議会議長 松川啓子氏を迎えて祝辞を頂いた。

年頭挨拶で濱谷会頭は「大阪・関西万博が半年にわたって開催され、未来を描くテクノロジーにこれまでにない注目が全世界から集まった。

しかし、中小企業にとっては依然として厳しい環境が続いており、物価高騰や人手不足、賃上げ対策など、乗り越えるべき課題は山積している。これら諸問題に対して真摯に向き合い、的確かつ効果的な支援策を展開したい」と抱負を語った。

また、年男による鏡開きには、布施戎神社の福娘が華を添え、晴れやかな雰囲気のもと、盛大に賀詞交換が行われた。